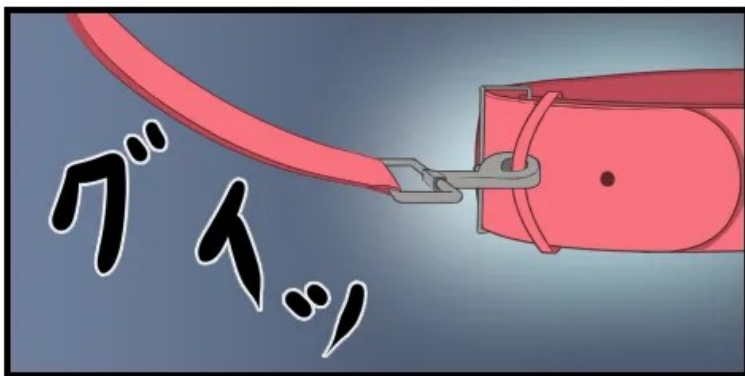
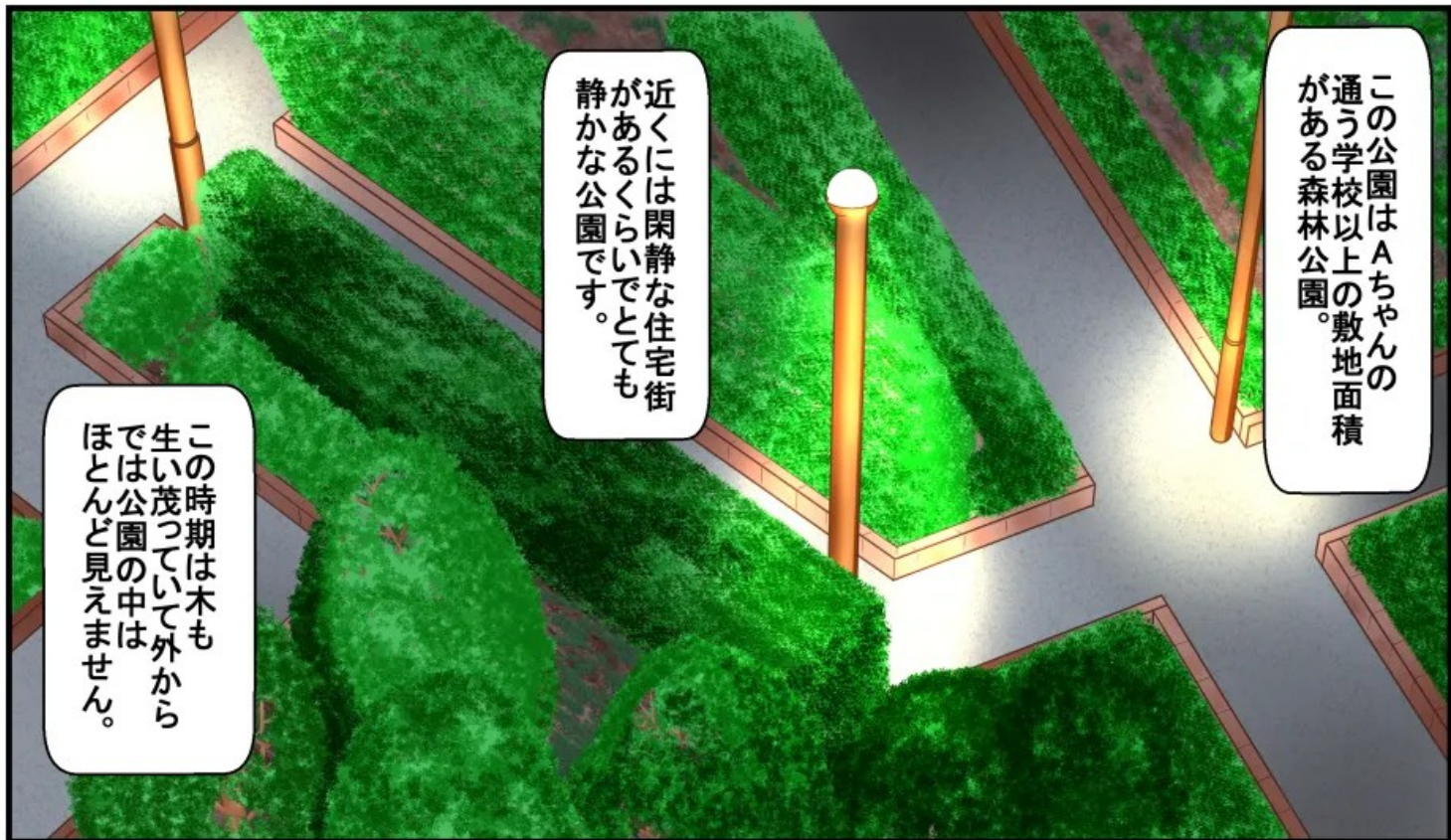




読み聞かせ風
少女体験談 その6







この公園はAちゃんの
通う学校以上の敷地面積
がある森林公園。

近くには閑静な住宅街
があるくらいでとても
静かな公園です。

この時期は木も
生い茂って外から
では公園の中は
ほとんど見えません。



ズルッ

駅や街からも離れた
この場所に夜に來ると
したらAちゃん達の
ように特殊なプレイを
したい人達が
ほとんどでしょう。



夜になると帰宅する為
に住宅街に続く道を
たまたま通る人がいる
程度。

Aちゃん達が歩いている
道を使う人はあまり
いません。



Hちゃんは
明るい道を選んで
歩いていました。



夜と言っても
街灯もあり、あまり
暗くありません。



一番驚いたのは
最後にすれ違った
女の子同士の
カップル



意外と人がいる事と
普段見慣れない光景に
Aちゃんは驚きました。

女装した男性、
水着姿の女の子
様々な格好の人々
とすれ違いました。



H「ここはいろいろな
性癖の人達が
集まる場所なの。」

A「あのっご主人様
今の人達って？」



Aちゃん達と
同じ目的(露出)で
ここに来ていたからです。



H「露出狂もね。」

H「全裸で歩く人は
少ないけどね。」

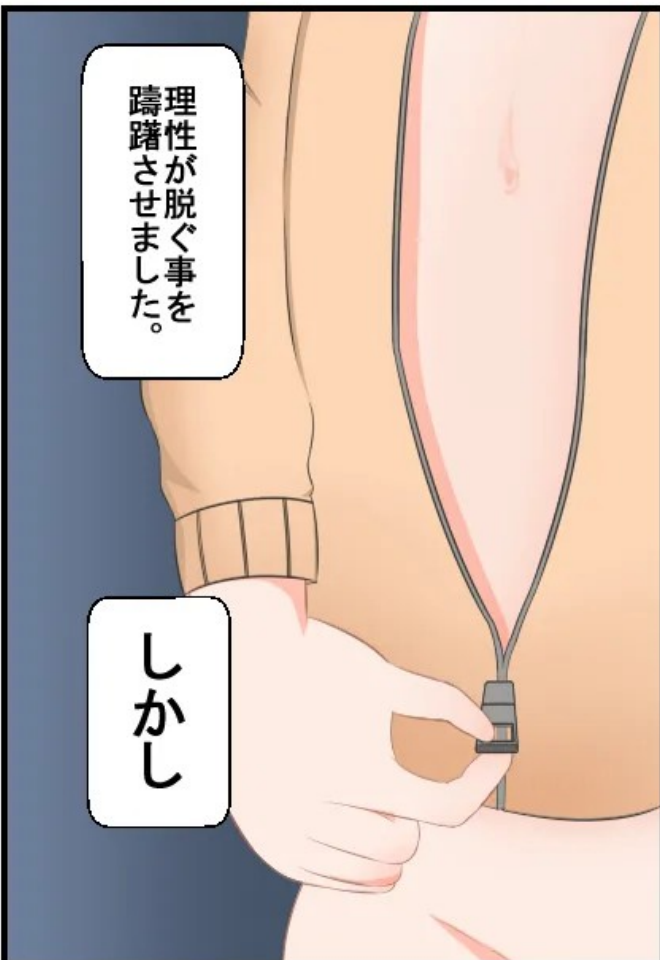


H「人間が全裸で
歩いてて犬が服着てる
のはおかしいよね。
パーカー脱いで。」



H「それな事より
語尾に「わん」を
つけ忘れたよね？」

H「言いつけを守れない
悪い子にはお仕置きが
必要だよな。」









お散歩してもらっているのは全裸になったご褒美。

全裸になったのは言いつけを守らなかった罰。



Aちゃんの犬としての散歩が本格的に始まりました。



犬だから服を着てなくて当たり前。全裸だから散歩してもらえない。だからこの格好はなんの問題もないと理由をつけて自分の今の姿と行動を肯定しました。

A「あの人は女装とコスプレして歩いてる。私は犬の格好だから全裸。全裸でお外をお散歩しても問題ないわん。」

ドキ
ドキ

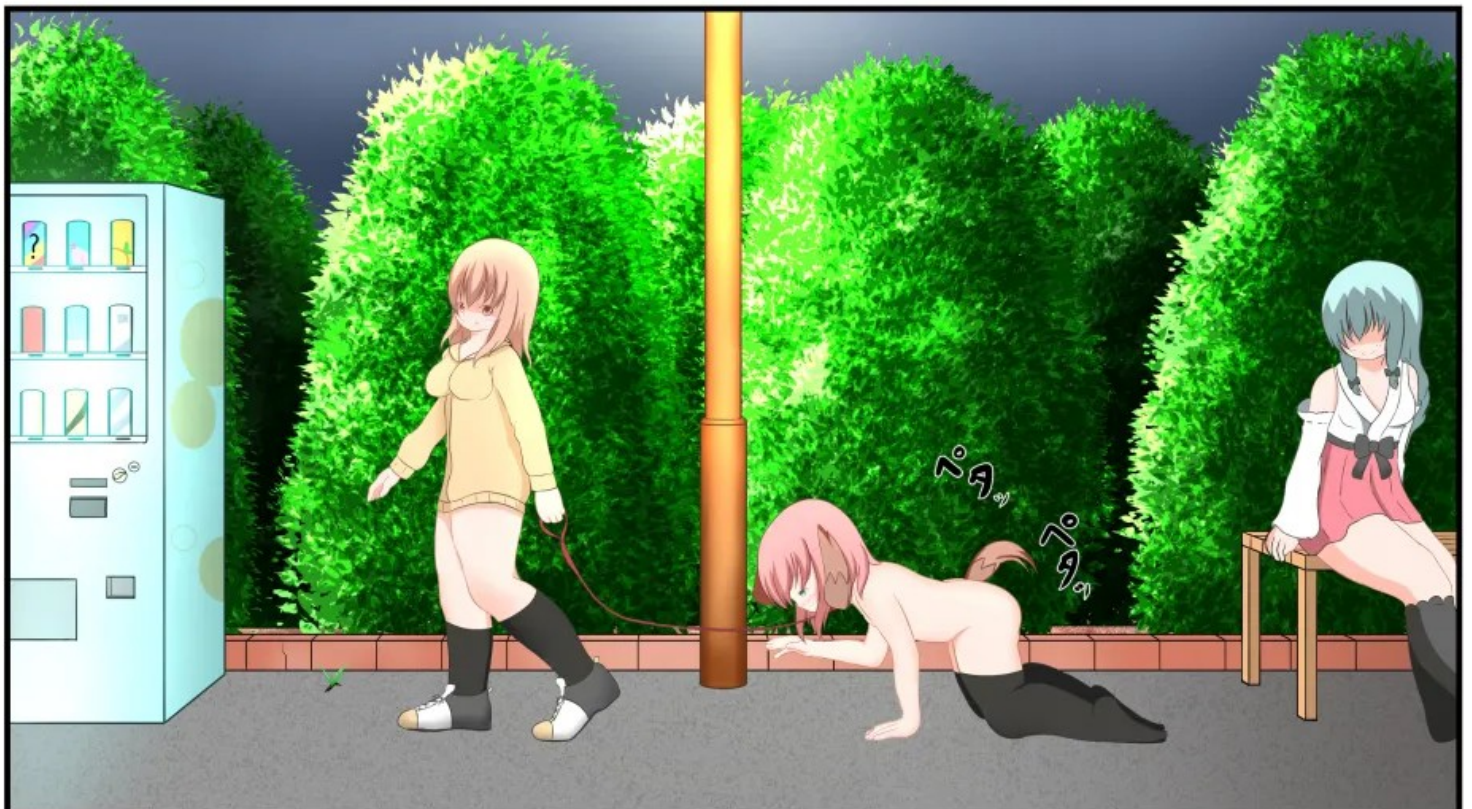


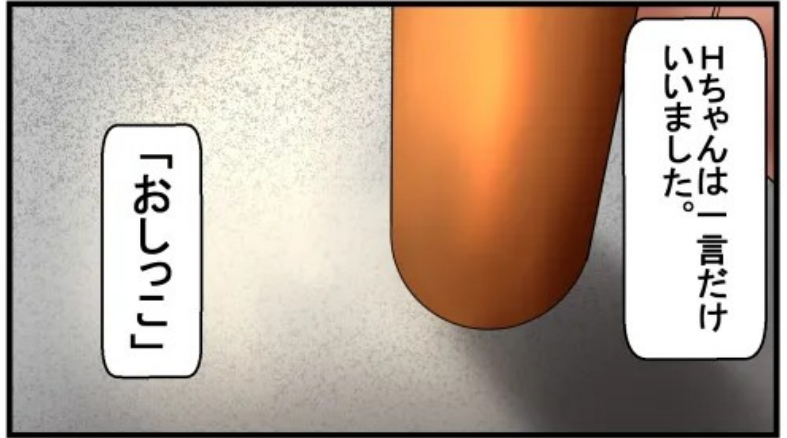
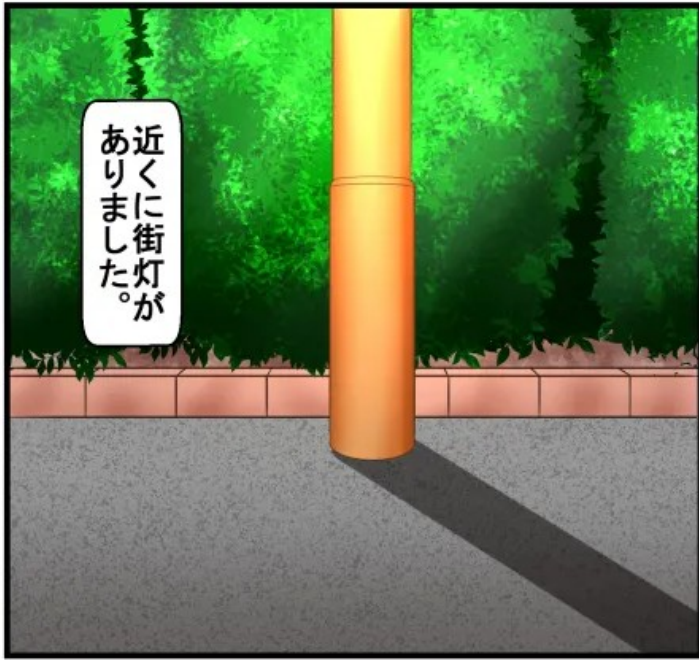
10Aちゃんはずれ違いました。

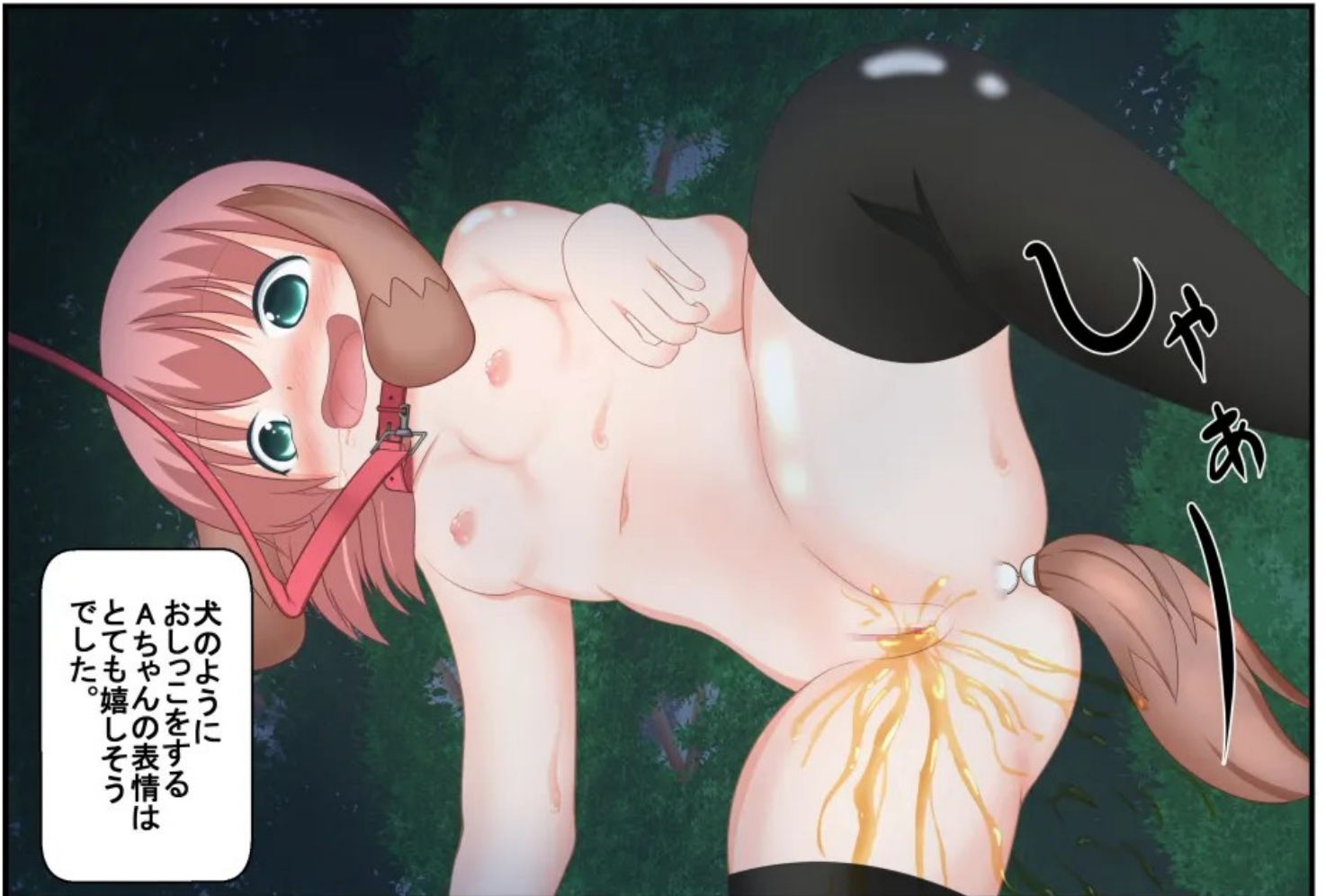
まじまじとみつめる人、茫然としている人、「どこまでするんだ。」と呆れている人などさまざまな反応を向けられました。

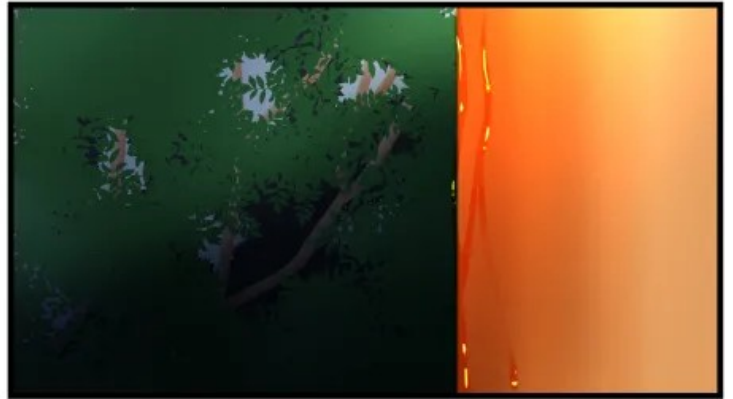


Aちゃんはとても恥ずかしい思いをしました。が、「やめたい。」とは考えませんでした。









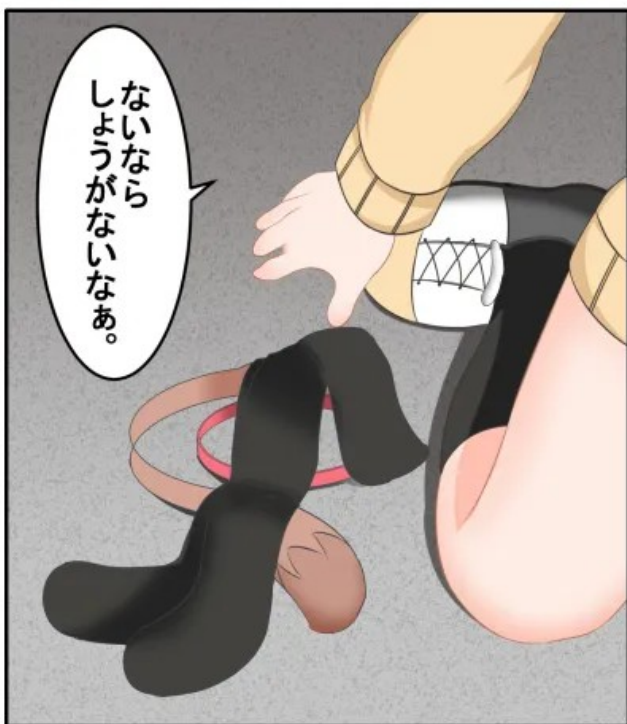
よくできました。

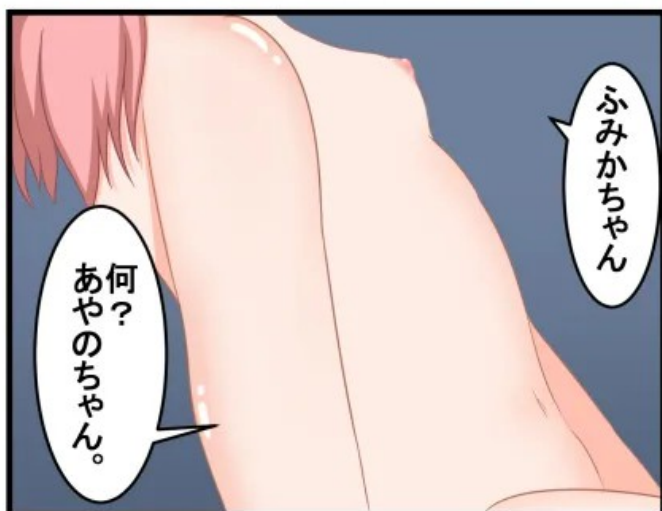
ご主人様
指が中に入って...
あやののおしつこで
汚れますわん。

ご褒美だよ。
あやのちゃん
頑張ったからね、
頑張りしないで気持ち良くなつてね。

わ、わん♡

おまけ





あ と が き

今回は割と早めに完成できたと思います。

2ヶ月で18ページカラーで悲鳴を上げている自分

本当にプロの方はすごいと改めて思った夏でした。

さくさく

もう一度お散歩して
いただいてありがとうございます。
ごさいますわん。

次もこの公園で
お散歩したいわん。

おしっこをするように
命令してください。
明るい道を歩いてください。
犬と認識できる物以外を
身につけさせないでください
えっと、それから……

